

地域の絆を深めて

向山自治会長 浪間 貞

皆さんこんにちは。今回は白子一丁目の向山自治会を紹介いたします。

当会の所在地は和光市の地図を見ると最南端に位置し、白子川の南の高台、武蔵野の台地の一角に位置し、地域の中央を南北に県道練馬・川口線(通称オリソニック道路)が横切り、周り三方が練馬区の旭町一、二丁目と土支田に囲まれた地域です。

向山自治会の成り立ち、和光市が大和町の頃、南部地域は三星会という組織で構成され、越後山、牛房、向山が纏まっていた。しかし、戦後のいろいろな改革が進むにつ

れ、向山地域は三星会から別れることになり、昭和27年4月に向山自治会が設立されました。

発足当時の向山自治会は世帯数僅か20軒だったと聞くと隔世の感じがいたします。13軒の農家と10数軒の在家の方々が浄財を持ち寄り、勤労奉仕で現在ある向山地域センターの地向山集会所を建てられた事に、改めて感謝と敬意を覚えます。その当時の名残は向山地域センター隣の稲荷神社の石碑が物語っております。

さて、向山自治会は現在会員数560余、班数19、役員は会長以下13名

と正副班長33名で運営されています。班長さんは「年交代が多く、反面本部役員はベテラン揃い他に班長経験者で行動力の在る方々に協力良委員や、事業を行う時には実行委員としてお願いし、各事業に大勢の方々の協力を頂いております。」



三代で楽しむじゃが芋ほり

向山自治会の年間行事は、毎年総会から始まり、6月には第五小学校の校庭をお借りし、育成会主催自治会後援による三世

代交流の大運動会・浪間農園での三世代の絆を深める「じゃが芋掘り」夏には向山夏祭り、秋には「日帰りバス旅行」や「防災研修会」、12月には「餅つき大会」。他に、月に1回、環境部会によるオリンピック道路緑地清掃と花壇整理、12月から3月末には週3回夜間防犯パトロールを実施しています。また、向山食品研究会では、向山名物「手づくりまんじゅう」など数点作り、市民祭りや日本全国鍋合戦、向山夏祭り等に出店し活発な活動を行なっています。

特筆する点では「向山夏祭り」です。6月に実行委員会を立ち上げ、看板舞台作り、会場づくり、山車、樽みこし等を作り上げます。また、地区内の団

体、婦人会、老人会、育成会、カラオケ同好会、笑和会(同好会)に補助金を出し、手づくりの模擬店を二日間にわたり出店していただいております。毎年大盛況のうちに行っております。

しかし、最近の向山地域は未加入世帯を含めると1000世帯を越す住宅地となり、いろいろな大型店舗が進出し、また、100世帯を越すようなマンションも目立ってきました。こうした中で向山自治会は会員相互の絆と、向山に住んで良かったと言われるような安心安全な地域づくりを目標に、充実した活動を進め、さらなる発展を目指して参りたいと思っております。皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。